新規事業採択時評価結果（平成１７年度新規事業化箇所）

担　当　課：九州地方整備局　道路部　地域道路課
担当課長名：的場　眞二

事業名	市道仁田志多留線　伊奈工区	**事業区分**	地方道	**事業主体**	対馬市
起終点	**自：**長崎県対馬市上県町犬ヶ浦 **至：**長崎県対馬市上県町志多留			**延長**	２．５㎞

事業概要

一級市道仁田志多留線は、樫滝地区から志多留地区へ連絡する延長約７ｋｍの路線であるほか、対馬市の地域産業である水産・観光の拠点であり地域の振興に重要な役割を担う路線である。未整備区間である伊奈工区は約２．５ｋｍの２車線道路である。

事業の目的、必要性

本路線は、沿線に多数の集落が点在し、それぞれに公共施設や観光資源を保有しており、それらの公共利用に資する道路として交通量が増えるため、交通安全の確保・日常生活や緊急時の連絡路の確保に大きく寄与するものである。

全体事業費	１４億円		**計画交通量**	１，７８０台／日	
費用対効果分析結果	**Ｂ／Ｃ** ２．２	**総費用** １２億円 事　業　費：　12億円 維持管理費：　0.1億円	**総便益** ２６億円 走行時間短縮便益：２５億円 走行費用減少便益：０．７億円 交通事故減少便益：　０億円	**基準年** 平成１６年	

感度分析の結果

交通量変動：B/C=**２．４**（交通量+10%）　B/C=**２．０**（交通量-10%）
事業費変動：B/C=**２．０**（事業費+10%）　B/C=**２．４**（事業費-10%）

事業の効果等

・個性ある地域の形成（主要な観光地である大将軍山古墳へのアクセス向上が期待される）
・安全で安心できるくらしの確保（二次医療施設中対馬病院へのアクセス向上が見込まれる）
・災害への備え（(国）３８２号の代替路線を形成する）
・他のプロジェクトとの関係（「地域再生マネージャー事業」との連携プログラムに位置づけられている）

他**４**項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

対馬市は平成１６年度から「地域再生マネージャー事業」の採択を受け、「対馬市新市計画」との連携において、島内の観光資源を連絡する道路整備の要望（H16年6月）を受けている。

事業概要図

凡	例
■■■■■	供　用　中
■■■■■	事　業　中
▨	新規事業箇所

※ **総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。**